

2023年6月23日

## 78年目の「慰霊の日」に向けて

国民民主党

78年目の「慰霊の日」を迎えるに当たり、犠牲となられたすべての御霊に謹んで哀悼の誠を捧げます。

第二次世界大戦において沖縄では、国内で唯一、住民を巻き込む苛烈な地上戦が繰り広げられ、かけがえのない多くの命、生活、文化遺産が失われました。

戦争の惨禍を決して風化させることなく、その記憶と戒めを次の世代に継承していかなければなりません。これからもご遺族の皆様をはじめ、深い傷を負われた皆様の痛みを思いを致し、沖縄の心に寄り添い続けてまいります。

沖縄に集中する在日米軍基地の負担軽減は、我が国の安全保障全般に関わる問題です。沖縄の民意を尊重した上で、在日米軍再編に関する日米合意を着実に実施し、抑止力の維持を図りつつ日米地位協定の改定を提起することで、沖縄をはじめとする関係住民の負担軽減に全力を挙げます。

日本を取り巻く安全保障環境は、ロシアのウクライナ侵攻、中国の海洋進出、北朝鮮のミサイル発射等により、ますます厳しくなっています。78年目の「慰霊の日」に当たり、国民民主党は地域の平和と安定のために、不断の努力を重ねていくことを改めてお誓い申し上げます。